

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

バレーボール

熊野女子が近畿大会へ

県高校総体で3位

県高校総体のバレーボール部で熊野が3位に入り、7月競技が5月28～30日、田辺市上の山1丁目の田辺スポーツパークなどであった。女子の女子の部は32チームが出場



県高校総体で3位になり、近畿大会に出場する熊野女子

した。シード校の熊野は決勝トーナメントの2回戦から出場。初戦は田辺にセットカウント2-0、準々決勝は新宮に2-0で勝った。準決勝は和歌山信愛に0-21、25、23-25)2で敗れた。優勝は和歌山信愛、準優勝は開智、3位は準決勝で敗れた熊野と箕島だった。上位4校が近畿大会に出場する。

熊野が近畿大会に出場するのは8年連続、19回目。熊野女子の児玉友一監督は「今大会ではチームワークが良かった。10月から始まる春高バレーの県予選に向けてこの大会で出た課題を修正していきたい」と話している。

紀南勢ではほかに、神島、南部、新翔が予選を勝ち上がって決勝トーナメントに進んだ。神島は準々決勝でシード校の箕島に1-26、24、24-26、15-25)2で惜敗した。南部は1回戦で敗れ、新翔は2回戦で敗れた。

男子の部は20チームが出場。田辺工業、神島、田辺が予選を勝ち上がって決勝トーナメントに進んだ。3校とも初戦を突破したが、準々決勝で敗れた。優勝は開智、準優

勝は和歌山工業、3位は和歌山北と那賀だった。男女の各優勝校が7月下旬から8月上旬に山口県である全国高校総体(インターハイ)に出場する。